

デジタル時代の組織を活性化させるナレッジ管理
ナレッジ管理ツール『ONES Wiki』

会社概要

会社概要

会社名	株式会社システムコンシェルジュ	設立	2005年7月26日
代表取締役	飯田 健夫	資本金	1,000万円
所在地	東京都千代田区神田錦町2-11-7	従業員数	45名（役員・従業員・契約社員含む）
TEL	03-5577-5735	事業内容	・イノベーション創出・組織文化醸成事業 ・ビジネスプロセスアウトソーシング（BPO）事業 ・ジェネレーティブプロバイダー事業
拠点	大阪オフィス 大阪府大阪市北区曾根崎新地2-3-13 若杉大阪駅前ビル803号室 宮古島オフィス 沖縄県宮古島市平良字西里1018番地1 マティダヒルズ102号	主な取引先 （50順）	株式会社エヌオーイー 株式会社飯田産業 岐阜女子大学 株式会社SOYOKAZE 株式会社スコープ 田島ルーフィング株式会社 TIS株式会社 株式会社ヒューマントラスト 株式会社阪急交通社 株式会社マクシスコポーレーション メディカル・データ・ビジョン株式会社 株式会社ユニマットライフ
福利厚生	関東ITソフトウェア健康保険組合 福利厚生サービス：リロクラブ オフィス内：リフレクソロジー / カイロプラクティック / ロルフィング / コーヒー無料 退職金制度		

事業内容

イノベーション創出・組織文化醸成事業

イノベーションおよびデジタルトランスフォーメーション（DX）の方法論を基軸とした3つのプロダクトの販売、設定、組織定着および活用支援などを展開しています。

IDEASCALE

イノベーション管理



プロジェクト管理



ナレッジ管理

MAJORFLOW

ワークフロー

BizRobo!

RPA（業務自動化）

ビジネスプロセスアウトソーシング（BPO）事業

情報システム部門やマーケティング部門の業務アウトソーシングを請け負います。

他社から導入した製品やサービスが期待通りではなかったなどのお悩みや、新規事業創出やイノベーションためのリソースが調達できない場合などのお悩みなどに対応します。

ジェネレーティブプロバイダー事業

私たちはお客さまのお悩みから、多種多様な解決方法論を提案し、方法論からツールなどの具体的な技術手段へブラッシュアップし、導入から運用支援、活用支援まで行います。

RFP作成などお客さまに負担をかけずにお悩みを解決するための伴走を行いながらツール導入や基盤構築を提供するのがジェネレーティブプロバイダーです。



7つの経験が可能にするワンストップサービス

当社の強み

当社の強み



IT Infrastructure (IT基盤技術)

堅牢なIT基盤がなければアプリケーションを稼働させることはできません。私たちはThe Linux Foundationという組織を支援する日本を代表するエンジニアを技術顧問とし、最新のIT技術を求めつつ、過去の技術にも目を向けお客さまが求める最適な技術の探求とサービス提供を行います。

IT Tools (先進的なツール活用)

変化に素早く対応するには、活用できる技術やツール、ライブラリなどを知り、実際に利用することが重要です。私たちはITツールや技術を探求し、実際に体感することで最高のサービスが提供できると考えています。私たちの社内では多くのツールを活用しています。

IT Practices (成功と失敗によって研鑽される方法論)

ツールや技術自体は価値とはいえません。価値を感じてくれるお客さま、喜んでくれる方々がいて価値に変えることができます。予測不可能な社会のなかで継続的な価値を提供するために、日本初の国際標準企画ISO56002 (イノベーション・マネジメントシステム) の認証を取得し、他では実践していないイノベーションの仕組みを作りました。この仕組みや方法論をお客さまへサービス提供し、「私たちからお客さまへ」「お客さまから私たちへ」それが私たちの考えるチームワークと価値あるサービスの方法論です。

主要な顧客

旅行・観光業界



金融・保険業界



製造業界



IT業界



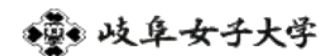
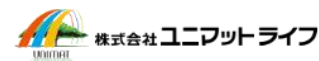
介護・ヘルスケア業界



広告・メディア業界



その他、人材派遣・飲食など



ナレッジ管理の要求事項

ONES Wikiとは

生成AI機能

価格体系

サービス

情報管理とナレッジ管理の違い

情報管理とナレッジ管理の違い

◇ 情報管理とは

情報管理とは、データや情報の収集、整理、保管、検索、提供を扱います。IT技術などを使用して情報を適切に管理し、アクセスしやすくすることです。情報管理の主な目的は、情報を有効に活用して組織の効率を向上させることです。これには、情報のバージョン管理、情報のセキュリティ保護、情報の品質管理などが含まれます。

文書情報管理も、情報管理に該当します。

文書情報管理といえば、公益社団法人日本文書情報マネジメント協会(JIIMA)が、文書情報管理のガイドラインなどを出しているので参考にしてみてください。

[公益社団法人日本文書情報マネジメント協会\(JIIMA\)のガイドライン](#)

◇ ナレッジ管理

ナレッジ管理とは、組織内外の知識の創造、共有、活用、保存に焦点を当てています。これには、個人の経験やスキル、組織内で共有されるノウハウやプロセス、文化的な価値など、形式化されていない知識も含まれます。

ナレッジ管理の目的は、組織の学習能力を高め、イノベーションを促進し、競争力を向上させることです。ナレッジ管理は、コミュニティの構築、メンタリングプログラム、ナレッジベースの開発など、人々間の知識の共有と伝達に重点を置いています。

- ・ 文書情報
- ・ 議事録・報告書
- ・ 規約・規則・マニュアルなど

- ・ 経験・知識
- ・ 成功事例、失敗事例（5W1H）
- ・ 傾向と分析、対策



情報管理



ナレッジ管理

ナレッジ管理の要求事項

情報とナレッジの活用の流れ

情報とナレッジに似て非なるものです。設計書は情報、設計方法はナレッジとなります。ナレッジ管理の国際標準規格ISO30401において、ナレッジはマネジメントとして運用され、更新され続けなければなりません。そのためプロジェクトが終了した段階や通常業務においても定期的に「振り返り」を行い、ナレッジを更新する運用が必要になります。情報やナレッジの変更履歴を取得し、いつ、だれが、何を変更したのかを管理することも大切です。

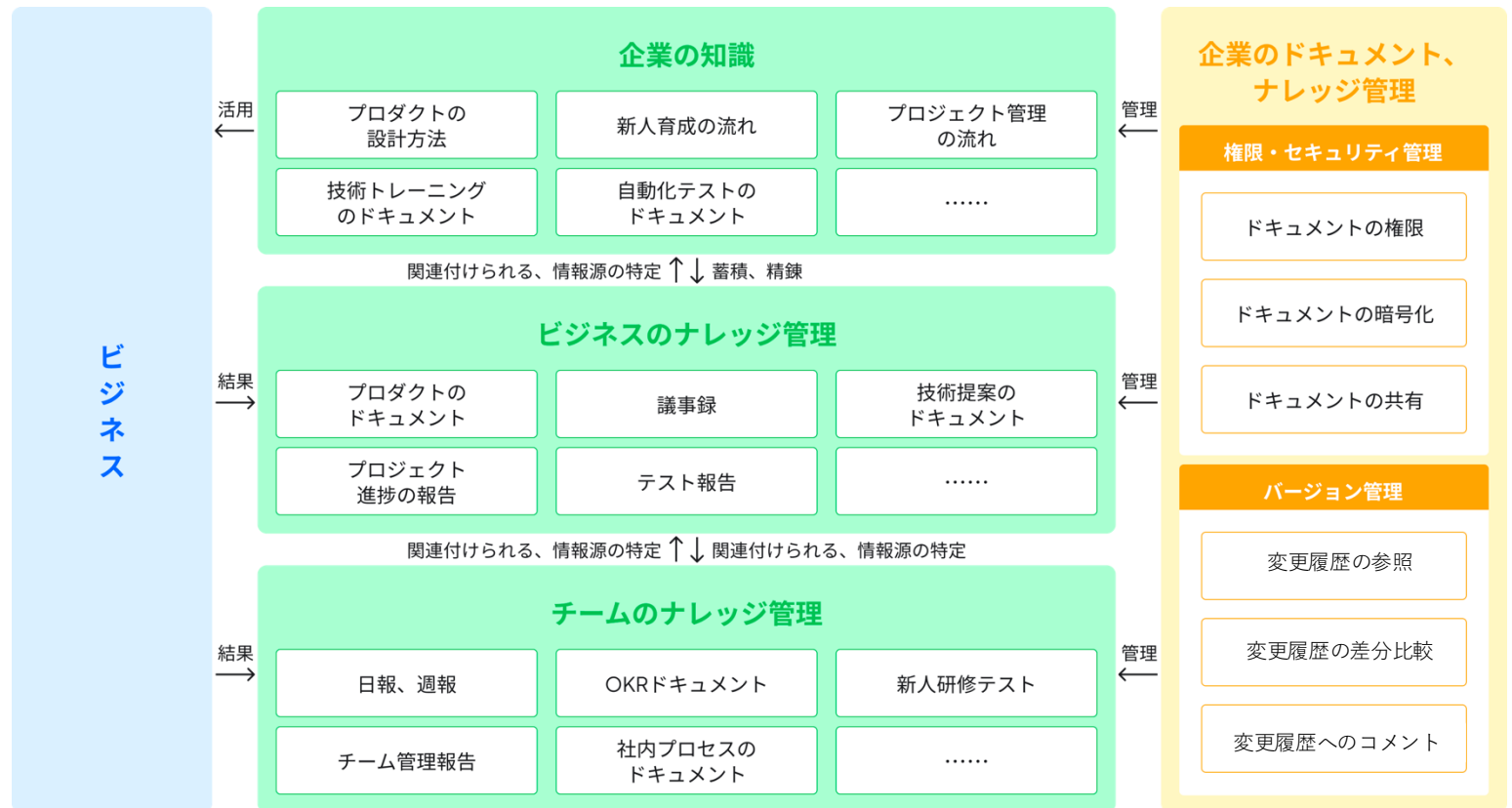
情報管理とナレッジ管理の違い

情報とナレッジの活用の流れ

ナレッジ管理の国際標準規格

生成AIを活用したナレッジ管理

生成AI活用の成熟度



ナレッジ管理
の要求事項

情報管理と
ナレッジ管理の違い

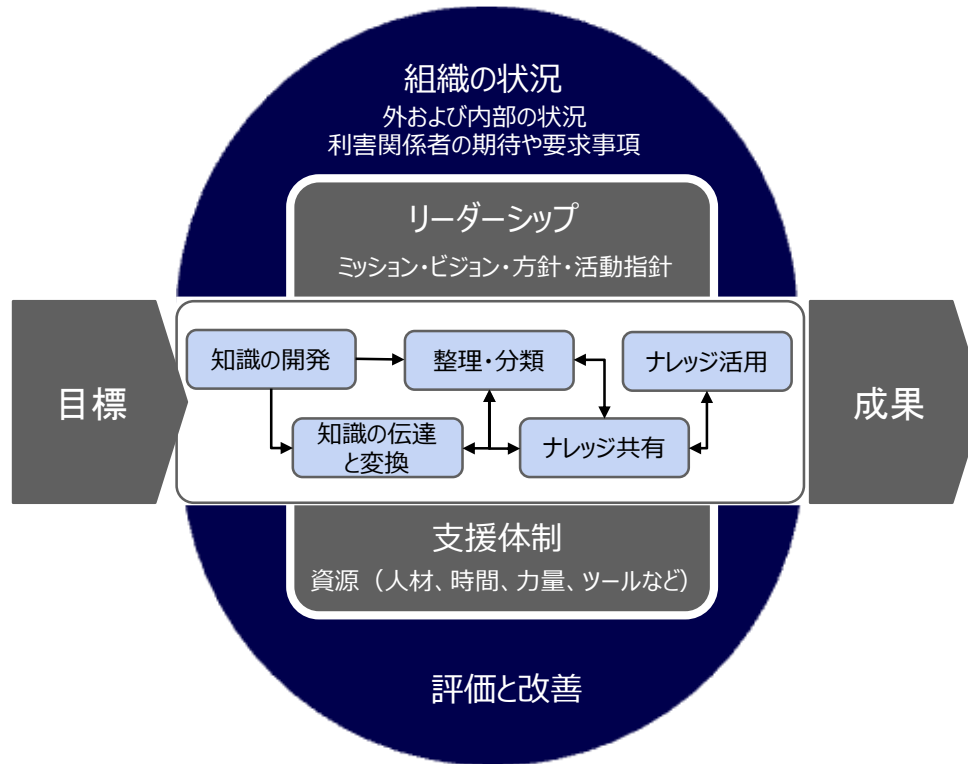
情報とナレッジの
活用の流れ

ナレッジ管理の国際
標準規格

生成AIを活用したナ
レッジ管理

生成AI活用の成熟度

国際標準規格：ISO30401（ナレッジ・マネジメントシステム）



- 生成AIツールを導入する
- ナレッジ管理ツールを導入する



導入だけでは成果が出せません



ツール活用を含めた仕組みを
作り上げることが大切



例：ISO30401を引用した仕組み

ISO30401（ナレッジ・マネジメントシステム）
ナレッジ管理を成功させる要素は、すべて記載されています。

生成AIを活用したナレッジ管理のプロセス

ナレッジ管理
の要求事項

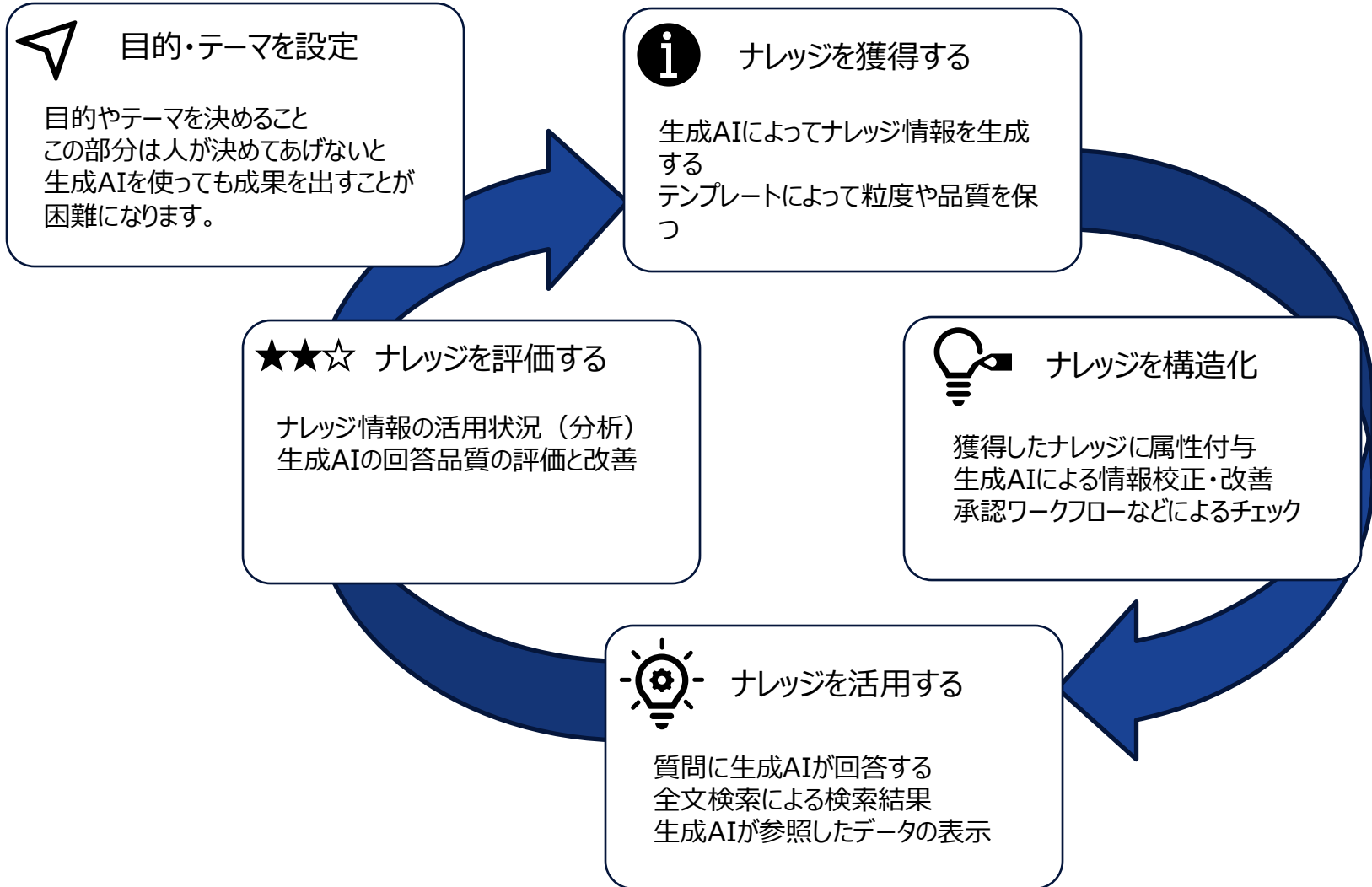
情報管理と
ナレッジ管理の違い

情報とナレッジの
活用の流れ

ナレッジ管理の国際
標準規格

生成AIを活用したナ
レッジ管理

生成AI活用の成熟度



ナレッジ管理
の要求事項

情報管理と
ナレッジ管理の違い

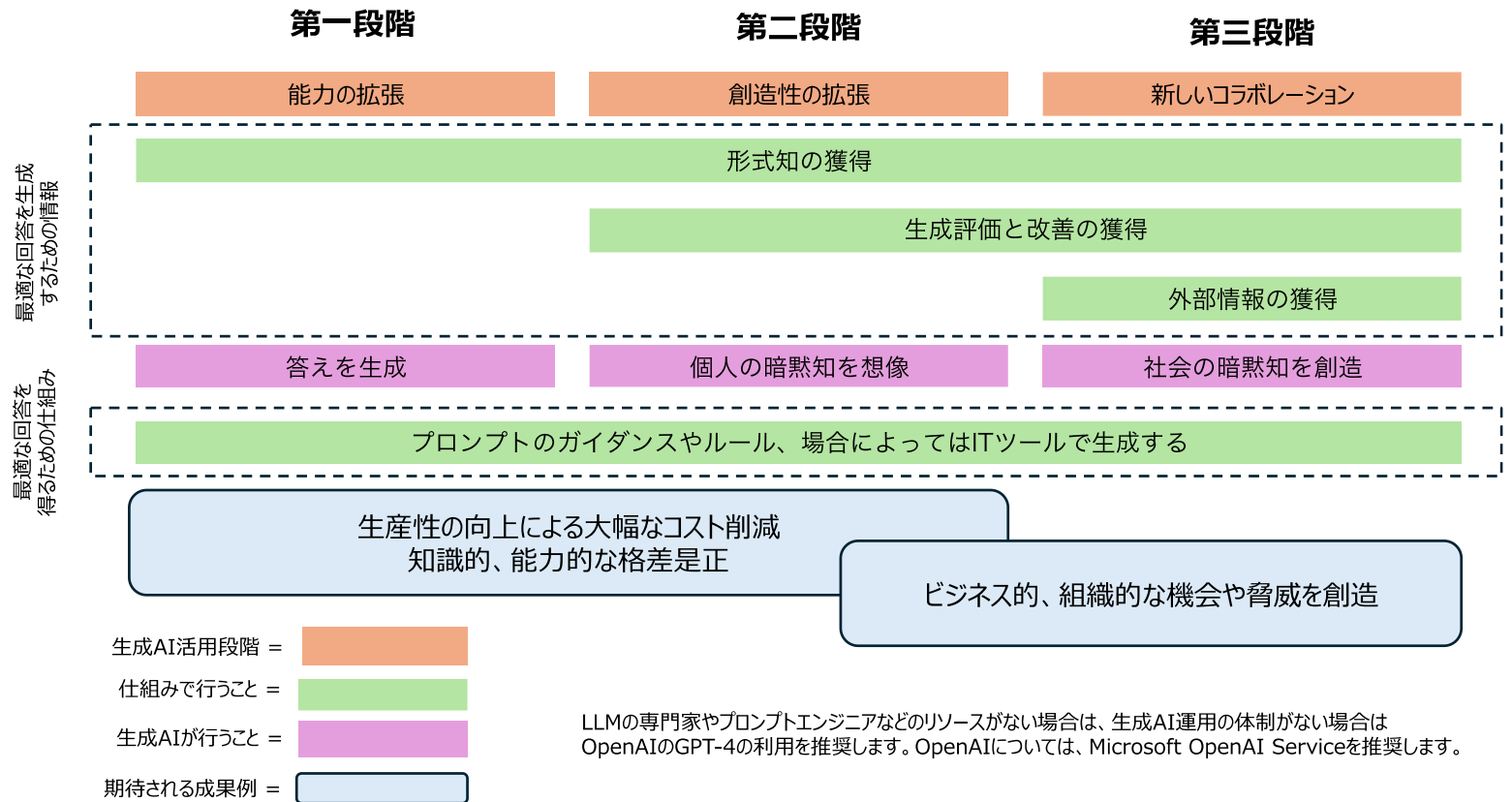
情報とナレッジの
活用の流れ

ナレッジ管理の国際
標準規格

生成AIを活用したナ
レッジ管理

生成AI活用の成熟度

生成AI活用の成熟度



ナレッジ管理の要求事項

ONES Wikiとは

生成AI機能

価格体系

サービス

ONES Wikiとは

ONES Wikiについて

登録・変更・削除

- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

発見・把握する

変化を察知・通知する

品質と粒度を整える

情報のトラッキング

プロセスと統合する

優れた生成AI機能

ONES Wikiについて

イノベーションを加速させる先進的なナレッジ&コラボレーション管理ツール

ONES Wiki (ワンズウィキ) は、アトラシアン製品 Confluence(コンフルエンス) 互換のナレッジ管理ツールです。タスク管理、プロジェクト管理など業務プロセスと情報管理を融合可能な本当のナレッジ管理ツールといえます。

情報管理、知的財産(知識・経験)を蓄積し、すばやい発見・気づきによって組織の生産性を劇的に向上させることができます。



スペースの階層構造とダッシュボード

テンプレートによる質と量を確保

Microsoft Wordのような操作性

情報を共有する

作図機能による優れた表現

知的創造を促進させる機能



ER図やシステム構成図など



フローチャート/UMLなど



ONES Wikiとは

ONES Wikiについて

登録・変更・削除

- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

発見・把握する

変化を察知・通知する

品質と粒度を整える

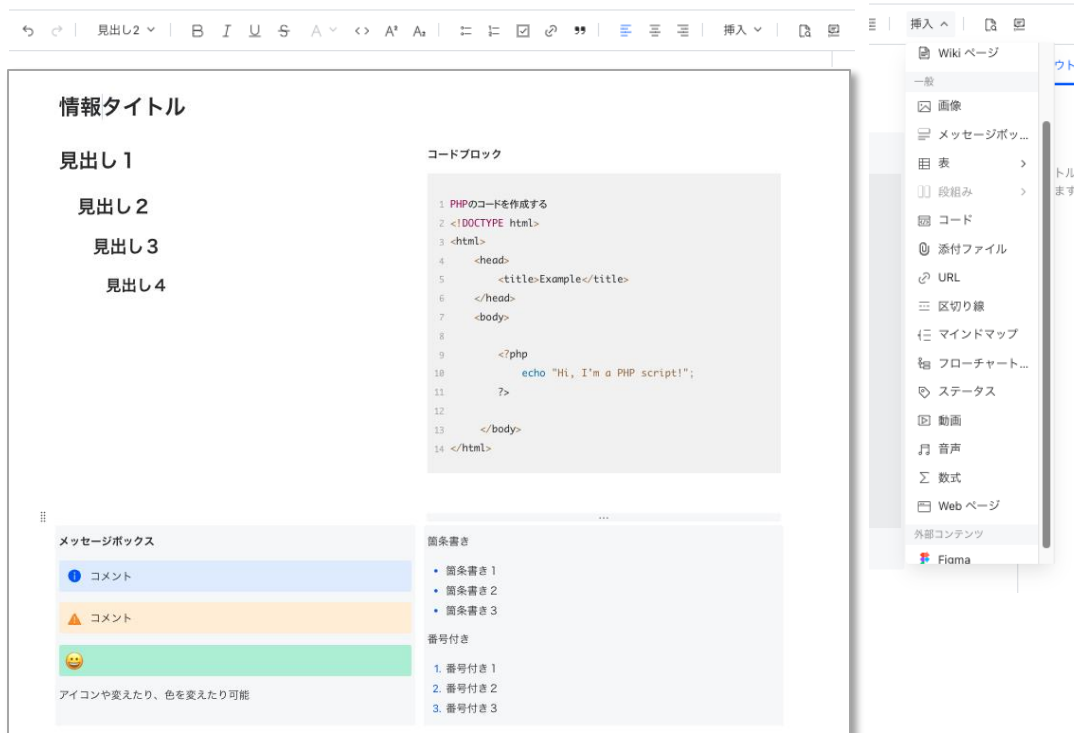
情報のトラッキング

プロセスと統合する

優れた生成AI機能

登録・変更・削除

ONES Wikiは、Microsoft Wordのように簡単に情報ページを作成できます。必要な情報を正確に伝える表現力にも優れています。



Wordのように簡単に

優れた表現力で伝える

同時編集による共同作業・コラボレーション

生成AIによる文書作成も可能



アノテーション（注釈）機能で共同作業ができます。

ONES Wikiについて

登録・変更・削除

- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

発見・把握する

変化を察知・通知する

品質と粒度を整える

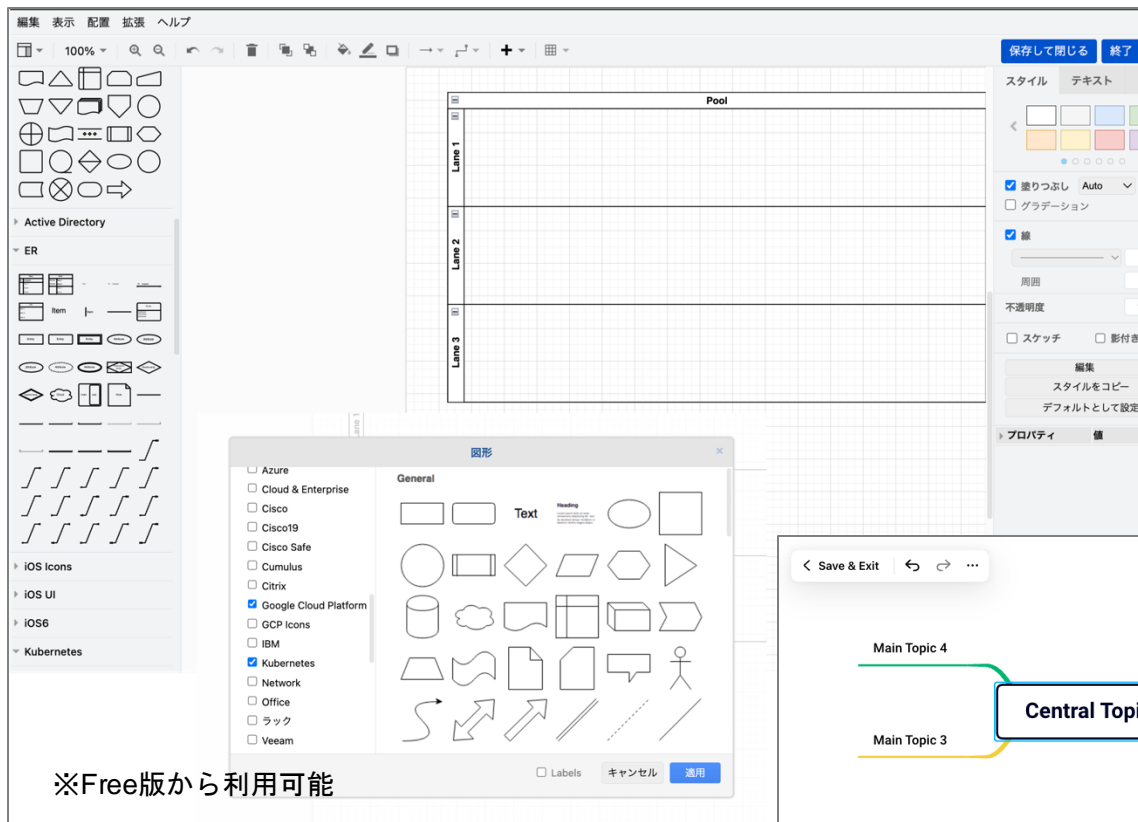
情報のトラッキング

プロセスと統合する

優れた生成AI機能

登録・変更・削除

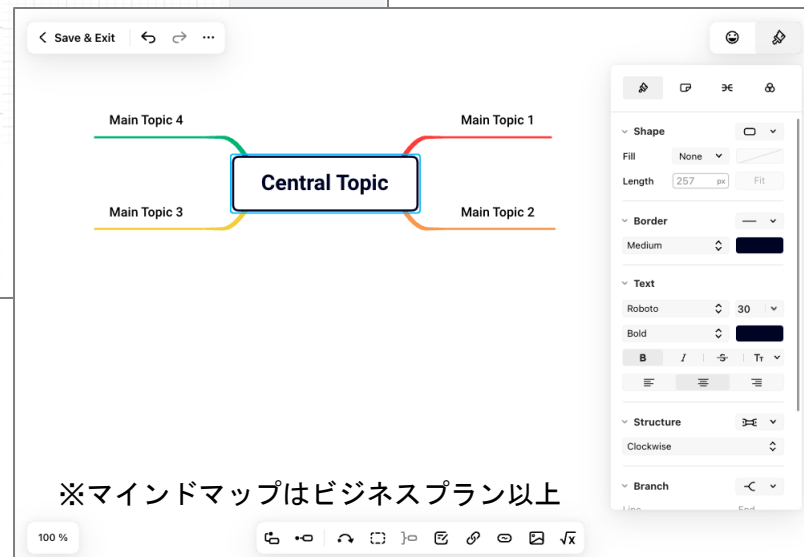
ONES Wikiには、標準機能でMicrosoft Visioのような作図機能、マインドマップ作成機能など、本来であれば専用ソフトの購入が必要な機能が標準提供されています。



Visioのような高度な作図

高額の専用ソフトは不要

マインドマップや作図
で知的創造ナレッジ



※マインドマップはビジネスプラン以上

ONES Wikiとは

ONES Wikiについて

登録・変更・削除

- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

発見・把握する

変化を察知・通知する

品質と粒度を整える

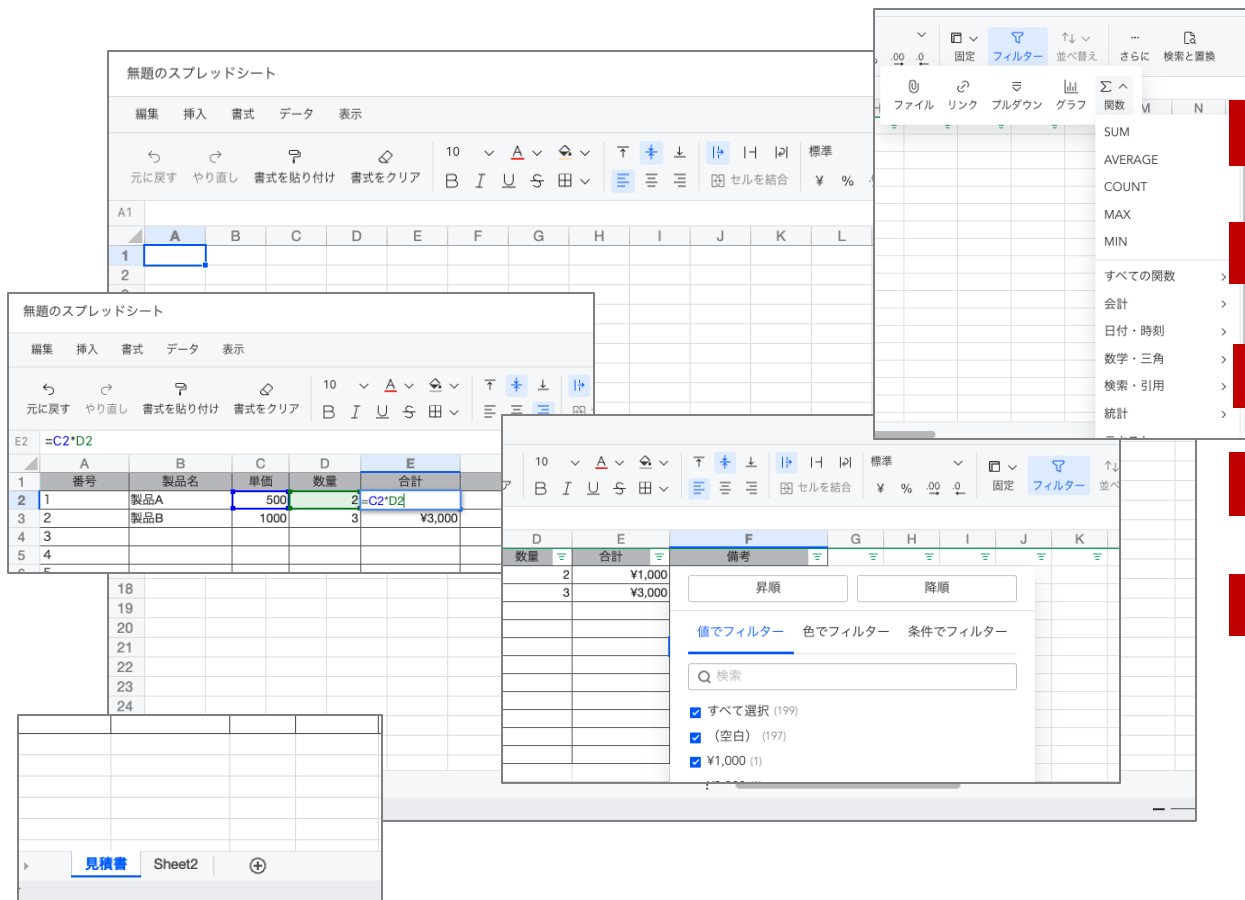
情報のトラッキング

プロセスと統合する

優れた生成AI機能

登録・変更・削除

ONES Wikiには、Microsoft Excelのような表計算機能が標準提供されています。関数やグラフ、複数シートの作成、フィルタ機能や入力規則など表計算ソフトとして十分すぎる機能が提供されています。



- Excelのような表計算
- 多彩な関数が利用可能
- フィルタ機能が抽出
- グラフ化なども可能
- テンプレート化も可能

登録・変更・削除

ONES Wikiでは、Microsoft Wordファイル、またはConfluenceからのデータインポートが可能です。

ONES Wikiについて

登録・変更・削除

- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

発見・把握する

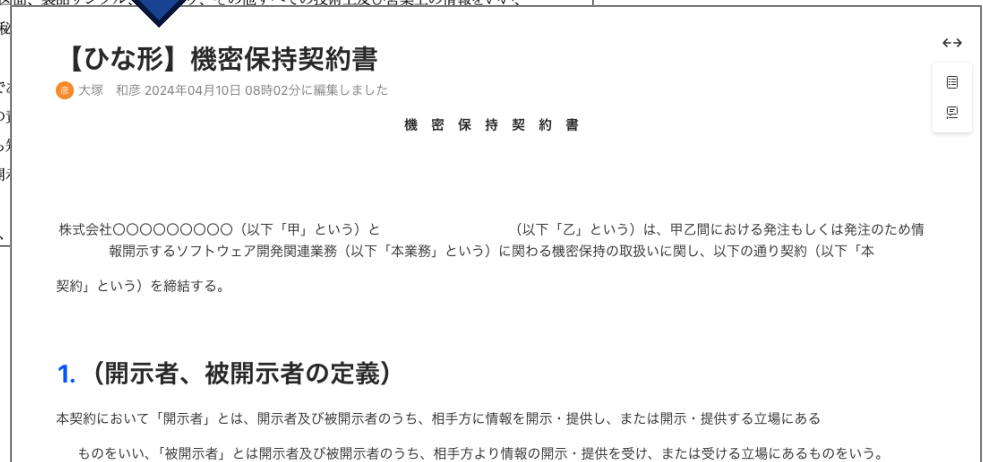
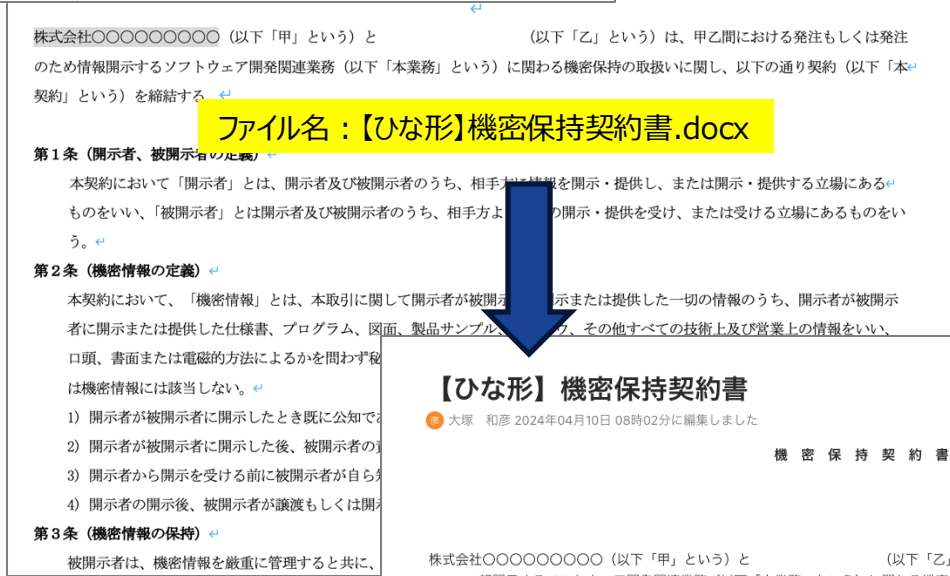
変化を察知・通知する

品質と粒度を整える

情報のトラッキング

プロセスと統合する

優れた生成AI機能



- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

発見・把握する

情報やナレッジを素早く発見するには、情報の構造化と優れた検索機能が必要不可欠です。

情報の構造化と階層表示

スペースの構造化による階層表示



ページの構造化による階層表示



視覚的に整理された情報として視認性に優れ、必要な情報へ到達することを容易にします。

ONES Wikiとは

ONES Wikiについて

登録・変更・削除

- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

発見・把握する

変化を察知・通知する

品質と粒度を整える

情報のトラッキング

プロセスと統合する

優れた生成AI機能

発見・把握する

3つの共通機能の「検索」によって、すばやく情報に到達する



3つの共通機能で生産性を大幅に向上させる

ONES製品の3つの共通機能が生産性を劇的に向上させます。組織の生産性を向上させるには共通言語、共通機能、共通インターフェースなど複数部門を横断した共通プラットフォームが重要な要素となります。

ONES製品は、組織横断したナレッジ管理を実現するために3つの共通機能を提供します。

検索結果は視点を変えて表示できる



検索キーワードからページ、スペース、添付ファイル（ファイル内部も含む）を3つの視点で全文検索します。※すべての検索結果を1つのビューで表示するのは生産性が上がらない場合があります。

条件による絞り込みも可能です。

全文検索できるだけでなく、検索結果をわかりやすく表示する工夫がされています。

- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

変化を察知・通知する

ウォッチしているページに変更があったり、@マークでメンションされた場合、関連メンバーは通知メッセージを受け取ります。
通知方法を選択した後、ページの編集、コメント、削除、復元時には、ページのフォロワーに通知メッセージが送信されます。
@メンバーの場合には、@された人にも通知メッセージが送信されます。



情報・ナレッジへの注釈やコメント、メンションによるコミュニケーション

ウォッチ機能で、自分やチームに関連した情報の変化を通知で受け取る

さまざまな通知方法が可能です。

通知方法

- ・ ONES製品へ通知 ※左図参照
- ・ デスクトップ通知
- ・ メールで通知
- ・ Slack / Teamsへ通知

情報の変化に気づくことで最新情報を知ることができます。
情報を届ける・伝えることにも利用できます。

情報のトラッキング（変更履歴）

情報管理、ナレッジ管理としてだけでなく、ISO（国際標準化機構）においても、変更履歴管理は必須機能となります。ONES Wikiは、過去の変更履歴だけでなく、バージョン同士を比較し、追加・変更・削除された部分を明確にします。マウスオーバーすると誰が追加、変更、削除したのかが表示され、履歴にコメントを残すこともできるため、ISO（国際標準化機構）への要求にも対応することができます。

ページ履歴

ログアウト

現在のバージョン： 2024-01-29 12:57 **最新** と 2023-07-14 09:00 を比較する

バージョン履歴 19 すべて ▼

新製品エコワイズ XXXX501α(EcoWise)：企画書

関係者が要件を理解し、よりスムーズに開発、マーケティングを行えるよう、製品の機能や特徴を記入します。

▼ H コンセプトA

1. 高効率と省エネルギー: エコワイズは、プラントの冷却システムにおいて高い効率と省エネルギー性を実現します。最新の技術と革新的な設計により、冷却プロセスでのエネルギー損失を最小限に抑え、エネルギー効率を最大化します。
2. 高信頼性と耐久性: エコワイズは、長期間にわたって安定した動作を維持するために、高い信頼性と耐久性を備えています。厳しい環境条件下でも優れたパフォーマンスを発揮し、プラントの運用の安定性を確保します。
3. 柔軟性と適応性: エコワイズは、様々なプラントの冷却ニーズに柔軟に対応します。異なる規模や用途に応じて調整可能な設計や、多様な制御オプションを提供することで、顧客のニーズに最適な冷却ソリューションを実現します。
4. **高度な制御とモニタリング: エコワイズは、高度な制御機能とリアルタイムのモニタリング機能を備えています。自動制御システムやデータ解析により、最適な冷却効果を維持し、運用効率を最大化します。**
5. **環境に配慮した設計: エコワイズは、環境への配慮を重視した設計を採用しています。環境負荷を最小限に抑えるための低騒音、低振動設計や、環境にやさしい冷媒の使用など、持続可能な冷却ソリューションを提供します。**

このようなコンセプトに基づいて、エコワイズはプラント用冷却コンプレッサーとして市場において優れたパフォーマンスと環境負荷の軽減を提供することを強調します。

- kkkk
- llll
- mmmm

変更履歴を参照・表示・復元

変更履歴を比較、差分表示

変更履歴にコメント付与

ONES Wikiについて

登録・変更・削除

- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

発見・把握する

変化を察知・通知する

品質と粒度を整える

情報のトラッキング

プロセスと統合する

優れた生成AI機能

情報・ナレッジの変更履歴管理は、国際的にも必須要件となっています。ONES Wikiであれば要件を満たすことができます。

ONES Wikiとは

ONES Wikiについて

登録・変更・削除

- ・文書の作成
- ・表計算の作成
- ・ファイルのインポート

発見・把握する

変化を察知・通知する

品質と粒度を整える

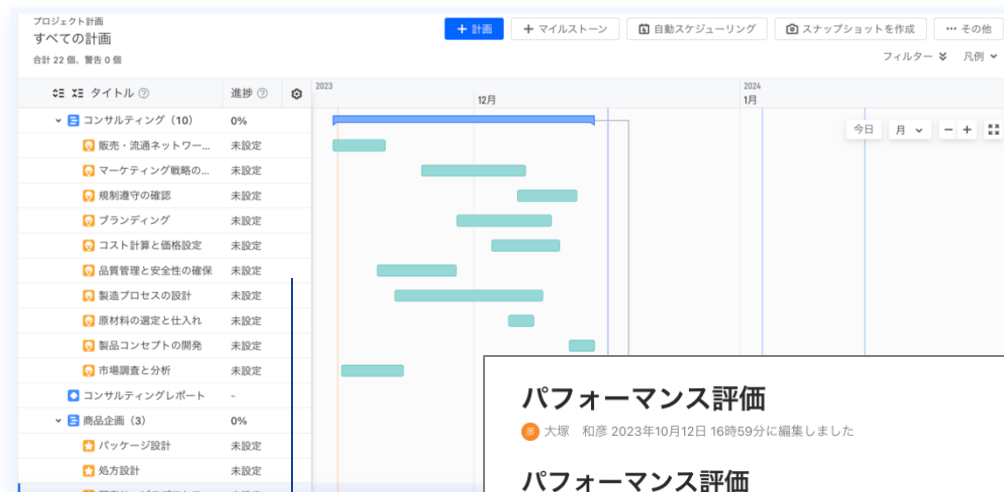
情報のトラッキング

プロセスと統合する

優れた生成AI機能

プロセスと情報を統合したナレッジ管理

情報管理をナレッジ管理に変えるためには、5W1Hの要素を付与することが重要な要素です。最近のワークスタイルでは、タスク管理、プロジェクト管理などの工程（5W1H）と情報を紐付けすることでナレッジとして活用しやすくなると言われています。この情報が、どのような時に使われたのか？それが把握できる、できないでは大きな差になります。



- ・ タスクの中間成果物
- ・ 契約で約束された最終成果物
- ・ 進行中のメモや議事録など

ONES Wikiは、タスク管理、プロジェクト管理『ONES Project』を完全統合が可能です。業務プロジェクトや営業活動などの業務において5W1Hで発生した情報を紐付けすることが可能になります。

※この機能にはONES Projectが必要です。

ナレッジ管理の要求事項

ONES Wikiとは

生成AI機能

価格体系

サービス

優れた生成AI機能『Copilot』

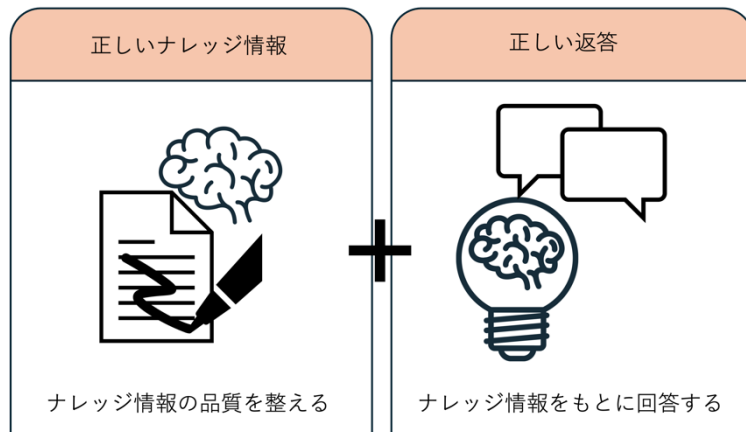
生成AI活用の最適化

情報生成

文章校正

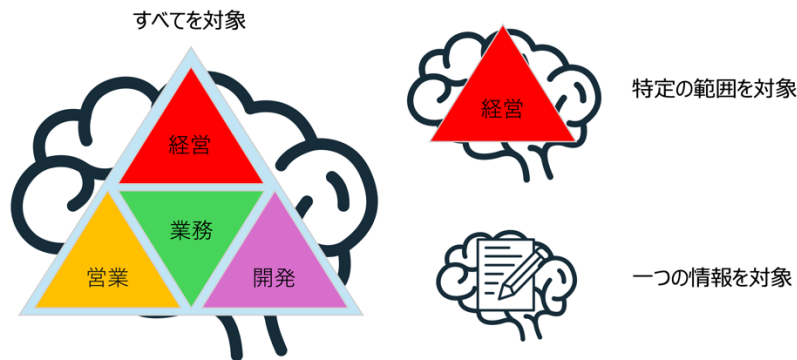
回答生成

正しい情報から正しい返答



範囲を絞った生成AIの返答

ONES Wikiの生成AIは、対象範囲を限定できる



PDF、動画ファイルに対しても生成AIに質問可能

未経験でも生成AIがサポート

要件定義書
ブログ
プレスリリース
マーケティング計画書
ビジネス戦略立案
など

情報
生成

文章が苦手でも生成AIがサポート

文章の「改善」「校正」
文章の「長くする」「短くする」
文章の翻訳（英語、日本語、中国語）
要約、アウトライン化、続きの文章生成

文章
校正

全体もしくは範囲を絞った回答生成

全体、スペース単位、ページ単位、ファイル単位という単位で生成AIに質問することができ、回答を生成を行います

回答
生成

情報生成

ONES Wiki
Copilot機能

生成AI活用の最適化

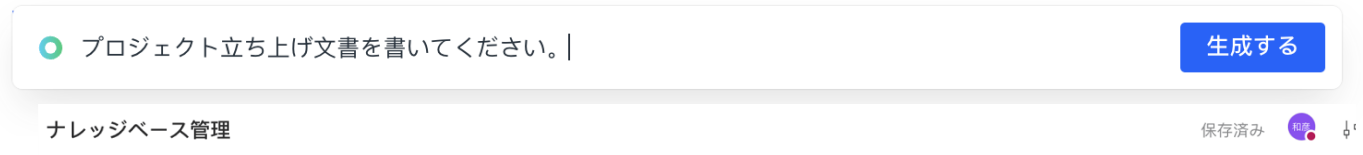
情報生成

文章校正

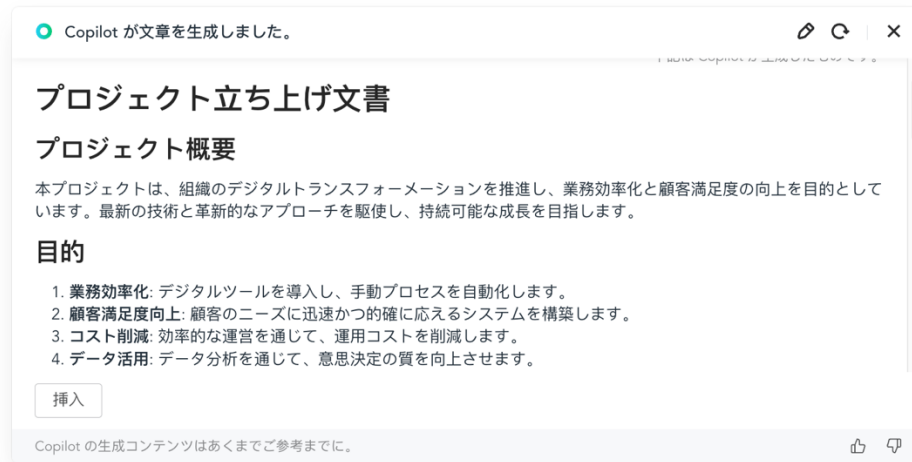
回答生成

生成AIのテンプレートを活用する

生成AIが文書の原案を作成します。



タイトルを入力してください



文章校正

ONES Wiki
Copilot機能

生成AIの文章チェック

生成AIが作成した文書ページを改善、校正などを行います。

生成AI活用の最適化

情報生成

文章校正

回答生成

The screenshot displays the AI editing interface for an article titled "AIの革新と自然法則". On the left, a sidebar menu lists various actions: 改善 (Improve), 校正 (Check), 長くする (Lengthen), 短くする (Shorten), 選択した文章に基づいて生成する (Generate based on selected text), 要約 (Summarize), ToDo リスト作成 (Create To-do list), 翻訳 (Translate), 続きを書く (Write continuation), and 文章を生成する (Generate text). The main content area shows the article text with a highlighted section. A tooltip or modal window is open, displaying a notification: "Copilot が文章の誤字・脱字・文法ミスを修正しました。" (Copilot has corrected typos, omissions, and grammar mistakes in the text). Below this, the corrected text is shown, and buttons for "挿入" (Insert) and "置換" (Replace) are visible. The background text discusses AI's evolution and its application in solving practical problems, mentioning a pet rock and an online shopping site.

文章校正

ONES Wiki
Copilot機能

生成AI活用の最適化

情報生成

文章校正

回答生成

元の文章

人工知能（AI）は、自然法則に沿って進化・発展し、実用的な問題を解決するためのものです。**あああ**、この技術は、データを解析しパターンを識別することで、私たちの生活に革新をもたらし、持続可能なソリューションを提供します。AIが生み出す解決策は、自然法則と同様に、私たちの日常生活に密接に関連しており、それぞれの進歩が新たな課題を克服し、さらなるイノベーションを促進します。自動化と個別化を通じて、AIは私たちの生活を豊かにし、効率を高める一方で、社会全体に意義ある変化をもたらす力を持っています。

生成AIの実行結果

文章の改善と校正

改善	校正
<p>人工知能（AI）は、自然法則に沿って進化・発展し、実用的な問題を解決するためのものです。この技術は、データを解析しパターンを識別することで、私たちの生活に革新をもたらし、持続可能なソリューションを提供します。AIが生み出す解決策は、自然法則と同様に、私たちの日常生活に密接に関連しており、それぞれの進歩が新たな課題を克服し、さらなるイノベーションを促進します。自動化と個別化を通じて、AIは私たちの生活を豊かにし、効率を高める一方で、社会全体に意義ある変化をもたらす力を持っています。</p>	<p>人工知能（AI）は、自然法則に沿って進化・発展し、実用的な問題を解決するためのものです。この技術は、データを解析しパターンを識別することで、私たちの生活に革新をもたらし、持続可能なソリューションを提供します。AIが生み出す解決策は、自然法則と同様に、私たちの日常生活に密接に関連しており、それぞれの進歩が新たな課題を克服し、さらなるイノベーションを促進します。自動化と個別化を通じて、AIは私たちの生活を豊かにし、効率を高める一方で、社会全体に意義ある変化をもたらす力を持っています。</p>

文章校正

ONES Wiki
Copilot機能

文章量の調整

生成AI活用の最適化

情報生成

文章校正

回答生成

長くする

人工知能(AI)は、自然法則に沿って進化・発展し、実用的な問題を解決するためのものです。AI技術は、膨大なデータを解析し、そこからパターンを識別する能力を持っています。この解析能力により、AIは私たちの生活に様々な革新をもたらし、持続可能なソリューションを提供します。例えば、医療分野では、AIが診断の精度を高めたり、新しい治療法を発見する手助けをしたりしています。具体的には、画像認識技術を用いて早期のがんを検出するシステムや、患者の電子カルテを分析して最適な治療法を提案するシステムなどがあります。また、環境保護の分野では、気候予測モデルの精度を向上させることで、自然災害の予測や対策を強化することができます。

AIが生み出す解決策は、自然法則と同様に、私たちの日常生活に密接に関連しています。例えば、スマートホーム技術は、AIを利用してエネルギー効率を最適化し、家電製品の自動化を実現しています。これにより、電力消費の削減や生活の利便性が向上し、持続可能な生活が実現されます。

さらに、AIの進歩は新たな課題を克服し、さらなるイノベーションを促進します。自動運転技術はその一例で、交通事故の減少や交通渋滞の緩和が期待されています。AIは交通データをリアルタイムで解析し、最適なルートを提案することで、ドライバーの負担を軽減し、安全性を高めます。自動化と個別化を通じて、AIは私たちの生活を豊かにし、効率を高める一方で、社会全体に意義ある変化をもたらす力を持っています。教育分野では、AIが個々の学習者に合わせた個別指導を提供することで、学習効果を向上させることができます。また、ビジネス分野では、AIが市場動向を予測し、経営戦略の立案を支援することで、企業の競争力を強化します。

このように、AIは私たちの生活のあらゆる面で重要な役割を果たし、持続可能で効率的な未来を築くための鍵となる技術です。

短くする

人工知能(AI)は、データ解析とパターン識別を通じて私たちの生活に革新をもたらし、持続可能なソリューションを提供します。AIは自動化と個別化を通じて効率を高め、社会全体に意義ある変化をもたらす力を持っています。

文章校正

ONES Wiki
Copilot機能

生成AI活用の最適化

情報生成

文章校正

回答生成

文章の要約

簡潔に

AIは自然法則に沿って進化し、データ解析で革新をもたらす、持続可能なソリューションを提供。自動化と個別化で生活を豊かにし、効率を高め、社会全体に意義ある変化を促す。

詳細に

人工知能(AI)は、自然法則に基づいて進化し、実用的な問題を解決します。データ解析とパターン識別を通じて、生活に革新をもたらす、持続可能な解決策を提供します。AIの解決策は日常生活に密接に関連し、進歩ごとに新たな課題を克服し、イノベーションを促進します。自動化と個別化を通じて生活を豊かにし、効率を高めると同時に、社会全体に意義ある変化をもたらす力を持っています。

文章の翻訳

翻訳(英語)

Artificial Intelligence (AI) evolves and develops in accordance with natural laws to solve practical problems. This technology brings innovation to our lives and provides sustainable solutions by analyzing data and identifying patterns. The solutions generated by AI, like natural laws, are closely related to our daily lives, with each advancement overcoming new challenges and promoting further innovation. Through automation and personalization, AI enriches our lives, enhances efficiency, and has the power to bring meaningful changes to society as a whole.

翻訳(中国語)

人工智能(AI)是沿着自然法则进化和发展的,用于解决实际问题。通过分析数据和识别模式,这项技术为我们的生活带来革新并提供可持续的解决方案。AI产生的解决方案与自然法则一样,与我们的日常生活密切相关,每一个进步都能够克服新的挑战,促进进一步的创新。通过自动化和个性化,AI在提高我们的生活质量和效率的同时,也具备对整个社会带来有意义的改变的力量。

文章校正

文章のつづきを書く

さらに、AI技術の進化により、新たな産業やビジネスモデルの創出が期待されています。例えば、ヘルスケア分野においては、患者の診断や治療計画の最適化、予防医療の推進など、より質の高い医療サービスの提供が可能となります。教育分野でも、個々の学習者に合わせたカスタマイズされた教育プログラムの提供が進められており、学習効果の向上が図られています。このように、AIは多岐にわたる分野で革新をもたらし、私たちの生活をより豊かで便利なものにする可能性を秘めています。

文章のアウトライン化

H₁ AIの進化と実用性に関する詳細なアウトラインH₂ 序論

- 人工知能（AI）の定義と重要性
 - 自然法則に沿った進化・発展
 - 実用的な問題解決のための技術

H₂ AIの基本原則と技術

- データ解析とパターン認識
 - データ収集・整理の方法
 - パターン認識アルゴリズムの概要
- 機械学習とディープラーニング
 - 機械学習の基礎
 - ディープラーニングの応用例

H₂ AIの実用的な応用

- 日常生活への影響
 - スマートホームとデジタルアシスタント
 - ヘルスケアと医療分野でのAI
- ビジネスと産業への応用
 - 製造業における自動化
 - 金融業におけるリスク管理と予測分析

H₂ AIがもたらす革新と持続可能なソリューション

- 環境問題への対応
 - エネルギー効率の向上
 - 環境モニタリングと自然災害予測
- 社会の課題解決
 - 教育分野でのパーソナライズ学習
 - 公共交通機関の最適化

H₂ AIが直面する課題

- 倫理的・社会的問題
 - プライバシーとデータセキュリティ
 - AIバイアスと公平性の課題
- 技術的課題
 - AIの透明性と説明可能性
 - スケーラビリティとリアルタイム処理

H₂ 未来の展望

- AIの進化と次世代技術
 - 人工汎用知能（AGI）の可能性
 - ヒューマンインターフェースの進化
- 社会におけるAIの役割
 - 労働市場への影響
 - 新たな職業とスキルの創出

▼ 結論

- AIの持続的発展のための提言
 - 教育とリテラシーの向上
 - 国際的な協力と規制の必要性

回答生成

Copilot へ聞く

ONESのインストール方法は？

Copilot が回答を生成しました。

ONESのインストール方法は以下の通りです：

- ONESのホームディレクトリに移動します。

```
cd ${ONES_DATA_DIR}
```
- ONESシステムのデータストレージディレクトリに移動します。デフォルトでは `/data/ones` になりますが、Chapter 2 Section 2.1でカスタマイズされている場合もあります。

```
cd ones-installer-pkg
```
- アンインストールスクリプトを実行します。

```
./all-uninstall.sh
```
- 新しいバージョンをインストールします。以下の例では、バージョン `v6.0.37` をインストールします。

```
PKG_URL_PREFIX=https://packages.ones.com
ONES_VERSION=v6.0.37
curl ${PKG_URL_PREFIX}/release/${ONES_VERSION}/install_linux_amd64.sh | bash -
```
- オフラインでインストールする場合は、以下のコマンドを実行します。

```
mkdir -p /root/pkg/ones-k3s && cd /root/pkg/ones-k3s
curl ${PKG_URL_PREFIX}/release/${ONES_VERSION}/build_offline_pkg_linux_amd64.sh | bash -
```
- ライセンスファイルをアップロードします。ライセンスファイルは `ones@systemcon.co.jp` から取得できます。
以上の手順でONESのインストールが完了します。

回答は次の Wiki ページに基づいて生成されています。ご参考までに。

ONES製品オンプレミス版の最新インストール | 会議議事録

2024-05-14 今日のゴール | オンプレ環境申請の情報収集.docx | その他の5件の結果をすべて表示

② ONESのアンインストール方法はありますか？

② ONESのオフラインインストールとオンラインインストールの違いはありますか？



生成AI検索とは、生成AI『Copilot』を活用した画期的なナレッジ検索機能です。

外部に情報を参照せず、お客様が契約したONES Wiki内の情報から『Copilot』が回答を返します。

また、回答の情報元となった参考データも表示されるため、ユーザーが知りたいこと、やりたいことを入力するだけで適切な情報を確認することが可能です。

お客様のONES Wiki内の情報をもとに生成AIが回答します。

回答結果を評価します。

回答の元データを表示します。

さらに深掘りする質問を提案します。

ナレッジ管理の要求事項

ONES Wikiとは

生成AI機能

価格体系

サービス

ライセンス体系と価格

ONES製品は原則として、ナレッジ管理「ONES Wiki」と『ONES Project』の2つがセットになったプロダクトです。プランによって機能が異なりますが、オンプレミス版はエンタープライズプランのみの提供となります。

価格体系

SaaS版のみ 30ユーザーまで利用可	SaaS版のみ	SaaS版のみ	オンプレミス版 もしくは SaaS版を選択
<p>フリー</p> <p>プロジェクト管理ツールの導入が初めての方へ</p> <p>0 円/月 永久無料</p> <p>製品 (機能制限あり)</p> <p>ONES Project, ONES Wiki</p> <p>Cloud</p>	<p>スタンダード</p> <p>プロジェクト管理における進捗追跡を効率化させたい方へ</p> <p>年間契約 30% オフ 840 円/ユーザー/月 月額 1,200 円/ユーザー/月</p> <p>製品 (機能制限あり)</p> <p>ONES Project, ONES Wiki</p> <p>Cloud</p>	<p>ビジネス</p> <p>ビジネス現場における全般のプロジェクトを管理されたい方へ</p> <p>年間契約 30% オフ 1,920 円/ユーザー/月 月額 2,880 円/ユーザー/月</p> <p>製品</p> <p>ONES Project, ONES Wiki, ONES Resource, ONES Plan, ONES Automation, Pipeline Integration, ONES Account, Code Integration</p> <p>Cloud</p>	<p>エンタープライズ</p> <p>業務最適化により企業の競争力を強化されたい方へ</p> <p>年間契約 30% オフ 2,880 円/ユーザー/月 月額 4,080 円/ユーザー/月</p> <p>製品</p> <p>ONES Project, ONES Wiki, ONES Resource, ONES Plan, ONES Automation, Pipeline Integration, ONES Account, Code Integration, ONES Performance</p> <p>Cloud, On-Premises</p>
<p>※1 価格は税抜です。 ※2 一部のプロダクトはCloudとOn-Premisesにより利用可能な機能が異なる場合があります。</p>			<p>有料プランでは、 アドオンオプションをご提供します</p> <p>ONES Task, ONES TestCase, ONES Copilot 月額: 600円/ユーザー</p>

アドオンは別途費用となります。

ライセンス体系と価格

ONES製品は原則として、ナレッジ管理「ONES Wiki」と『ONES Project』の2つがセットになったプロダクトです。プランによって機能が異なりますが、オンプレミス版はエンタープライズプランのみの提供となります。

オンプレミス版
もしくは
SaaS版を選択

価格体系

SaaS版のみ	SaaS版のみ	SaaS版のみ	オンプレミス版 もしくは SaaS版を選択
30 ユーザーまで無料 フリー（無料）	スタンダード	ビジネス	エンタープライズ
プロジェクト管理ツール/ナレッジ管理ツールの導入が初めての方へ 永久無料 ストレージ無制限 / 監査ログ 1 年間	プロジェクト管理における進捗追跡を効率化させたい方へ ストレージ無制限 / 監査ログ 1 年間	ビジネス現場における全般のプロジェクトを管理されたい方へ ストレージ無制限 / 監査ログ 1 年間	業務最適化により企業の競争力を強化されたい方へ ストレージ無制限 / 監査ログ 1 年間
<p>主な機能</p> <p>プロジェクト管理・タスク管理 (アジャイルと一般的なタスク管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクトテンプレート スプリント管理 <input checked="" type="checkbox"/> バックログ ダッシュボード / カスタムダッシュボード フィルタ/ビュー (リスト、テーブル、カンバン) パブリックビュー / プライベートビュー ステータス / ワークフロー フィールドと課題タイプ プロジェクトのアーカイブ プロジェクトフィールド / カスタムフィールド <p>ナレッジ管理</p> <ul style="list-style-type: none"> Wikiテンプレート (スペース / グローバル) スペースとページの権限管理 履歴バージョンと復元 <input checked="" type="checkbox"/> 強力な作図 <p>アクセス制御</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーザーのロールと権限 <p>外部連携</p> <ul style="list-style-type: none"> Open API <input checked="" type="checkbox"/> Zapier <input checked="" type="checkbox"/> Slack <input checked="" type="checkbox"/> Figma Google サインイン <input checked="" type="checkbox"/> Microsoft Team <p>データ移行</p> <ul style="list-style-type: none"> Jiraからデータ互換と移行 Confluenceからデータ互換と移行 	<p>主な機能</p> <p>フリー以下の全機能に加えて</p> <p>プロジェクト管理・タスク管理 (アジャイルとウォーターフォールと一般的なタスク管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ガントチャート マイルストーンと成果物 タスクの依存関係 ワークフロー自動化 <p>ナレッジ管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ページの外部公開 	<p>主な機能</p> <p>スタンダード以下の全機能に加えて</p> <p>プロジェクト管理・タスク管理 (アジャイルとウォーターフォールと一般的なタスク管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ロードマップ 自動化ルール リソース管理 (工数管理) プロジェクトポートフォリオ管理 <p>ナレッジ管理</p> <ul style="list-style-type: none"> マインドマップ スプレッドシート Excelインポート / エクスポート <p>シングルサインオン / セキュリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> Google SSO <input checked="" type="checkbox"/> Azure SSO <input checked="" type="checkbox"/> 高度セキュリティ設定 <input checked="" type="checkbox"/> 多要素認証 (MFA) <input checked="" type="checkbox"/> <p>DevOps</p> <ul style="list-style-type: none"> 構成管理ツール連携 Jenkins連携 	<p>主な機能</p> <p>ビジネス以下の全機能に加えて</p> <p>プロジェクト管理・タスク管理 (アジャイルとウォーターフォールと一般的なタスク管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> PMO向けレポート CMMI開発プロセスの改善レポート 要件管理 / バグ管理レポート メンバー工数効率管理 カスタムレポート <p>オンプレミス対応</p> <ul style="list-style-type: none"> LDAP/AD CAS 2.0 SAML 2.0 API Kubernetes
Cloud	Cloud	Cloud	Cloud On-Premises

ナレッジ管理の要求事項

ONES Wikiとは

生成AI機能

価格体系

サービス

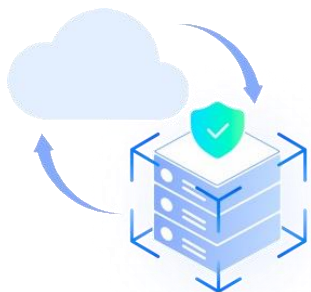
セキュリティと信頼性

ONES製品は、SaaS型のクラウドサービスとして必要なセキュリティ認証だけでなく、オンプレミス版の開発に必要な認証も取得しています。ONES.comはオンプレミス版にもコミットメントしています。

無料の
サポートコンテンツ

株式会社システムコン
シェルジュのサービス

信頼性と安全性の確保



クラウド・
オンプレミスサービス



 <p>AICPA SOC 2 Type I</p> 	 <p>ISO 9001</p> 	 <p>ISO 20000</p> 
 <p>ISO 27001</p> 	 <p>ISO 27018</p> 	

※上記以外にもCMMI レベル3を取得しています。

サービス

無料のEラーニング (チーム全員が利用可能)

ONES製品は、無料のEラーニングサービスを提供しています。このサービスは誰でも利用することができます。ONES製品を利用するチーム組織の全従業員は、いつでも、どこでもONES製品の勉強を行うことができます。

セキュリティと信頼性

無料の
サポートコンテンツ

株式会社システムコン
シェルジュのサービス

ONES Academy

公式トレーニングでONES.comの使い方を学び、スキルアップを目指しましょう！
ONES Academyは、ユーザーがONES.comを効果的に活用できるように、ONES.comの基本的なコンセプト、仕組み、機能、操作の流れなどを説明しています。

おすすめのコース

- Confluence Migration Tool**
移行: Confluence 移行
ONES.comのデータ移行の機能を学び、ONES.comの既存システムから移行ツールを利用して円滑なConfluence移行を実現しましょう！
- Jira Migration Tool**
移行: Jira 移行
ONES.comのデータ移行の機能を学び、ONES.comの既存システムから移行ツールを利用して円滑なJira移行を実現しましょう！
- ONES.com 入門編**
ONES.comを初めて利用する方
ONES System Administrator Training
ONES Basic Course
ONES System Administrator Training
- 管理者向け研修**
ONES.com システム管理者向け研修
基本
ONES.com ファンメンタルズ
管理者向け研修
ONES Project 管理者向け研修
- 管理者向け研修**
ONES Wiki 管理者向け研修
管理者向け研修
プロジェクト 管理者向け研修

<https://academy.ones.com/home-ja>

充実した日本語マニュアル

日本語でわかりやすい充実したマニュアルは、ONES製品の利用を手助けします。

チームアップなら ONES.com にお任せ

ONES Project はプロジェクト管理とタスクコラボレーションのツールで、ONESの製品ラインアップの中心となる製品です。ONES Wiki、ONES TestCase と一緒にお使いいただくことで、課題の管理付け、スプリント管理、進捗管理、品質管理など、スクラム開発、DevOps、そしてプロジェクト管理で連携したレポート機能などをすぐにご利用いただけます。

ONES Project ではチームの課題は「プロジェクト」で管理されます。様々な機能を提供する「コンポーネント」とパワフルな「課題」のカスタマイズ機能がご利用いただけます。ONES Project はお客様の利用ニーズに合わせて柔軟に設定できる為、チームメンバーはそれぞれのプロジェクトや製品に最適なビジネスモードで働かせることができます。ONES Project はスクラム開発、ウォーターフォール開発、または高品質のハイブリッドのソフトウェア開発において広く使われています。

プロジェクト、コンポーネント、課題、ワークフローに関してお知りになりたい場合は、以下を参照してください。

- プロジェクト
- コンポーネント
- 課題
- 課題ステータスとワークフロー

ONES Project でプロジェクト工程を効率化するには

<https://ja.docs.ones.com/>

株式会社システムコンシェルジュのサービス

株式会社システムコンシェルジュは、ITツールを通じて、組織に仕組み化を実現し、定着させるプロフェッショナルです。

セキュリティと信頼性

無料の
サポートコンテンツ

株式会社システムコン
シェルジュのサービス

	イノベーション管理	ナレッジ管理	プロジェクト管理
方法論	国際標準規格 ISO56002/ISO56001 Global Innovation Management Institute	国際標準規格 ISO30401/ISO42001 日本文書情報 マネジメント	アジャイル・スクラム ウォーターフォール SAFeなど
ITツール	IDEASCALE	ONES Wiki	ONES Project
支援	導入支援サポート 運用支援サポート	導入支援サポート 運用支援サポート	導入支援サポート 運用支援サポート
教育・教育 力量	イノベーション人材育成研修 デザイン思考研修 イノベーション・ワークショップ ISO56002概論 IdeaScale基礎	ISO30401概論 ONES Wiki基礎	アジャイル・スクラム研修 ウォーターフォール研修 ONES Project基礎

=基礎知識
 =提供ITツール
 =教育サービス
 =サポートサービス



私たちは、継続的な成長と成功を望むお客さまのコンシェルジュです。
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

株式会社システムコンシェルジュ



k-ohtsuka@systemcon.co.jp



03-5577-5735